

令和4年度 第2回入試解答例

1 問1 ①キ ②イ ③ク ④サ ⑤コ (1点×5)

問2 平泉 問3 貝塚 問4 首里城 問5 エ 問6 参勤交代 (2点×5)

問8 (例) 昭和高度経済成長期 太平洋ベルトへの人流や交通網の発達によって均質化が進んだ (4点)

2 問1 A過疎 B過密 (1点×2)

問2 (1) エ 2点 (2) 葉物野菜は傷みやすいため、輸送にかかる時間が短いのが有利 (3点)

問3 イ (2点)

問4 (例) オ 生産緑地指定が解除できるようになるため、急速に宅地化が進むと予想される (4点)

3 問1 原告 問2 国民審査 問3 違憲立法審査権 (2点×3)

問4 (例) 女性がもっと多かったら (3点)

問5 法律などが憲法に違反しているかどうかを判断する終審裁判所だから (4点)

4 問1 例 ア 他はすべて日本と戦争をしたことがある

問2 例 ア 他はすべて直接税 (4点×2)

5 問1 カジノ (IR) 問2 タリバーン (2点×2)

6 問1 イ 問2 二酸化炭素を吸収し、雨水をため、水蒸気として大気中に戻すことで地球の気候を安定させている 問3 大豆 (2点×3)

問4 (例) 家畜のエサとして使用する (4点)

問5 (例) 銀行や投資家が環境問題に取り組む企業を選んで資金提供しているから (4点)

問6 (例) (消費者) エコバッグを使う→ (企業や国) エコバッグがより普及するように、レジ袋などのプラスチックごみの削減に取り組んでいる企業に国が補助金を出す

(例) (消費者) 紙ストローを使う・CO2を出さないようなエコカーなどの車に替える→ (企業や国) 環境に配慮したものがたくさん売れることで、同じような環境に良いものばかり作るように企業が動き出す